

プログラミングを楽しく体験!

第9回

たまロボット コンテスト

第21回たま工業交流展では、子どもたちにもものづくりの楽しさ、大切さを知ってもらうためのイベント「たまロボットコンテスト」を開催します。地域社会、未来の子どもたちのために、創造力を育み、学びの場を提供します。

2024年2月23日 金・祝

会場 東京都立多摩職業能力開発センター

電車でのご利用 JR 青梅線西立川駅より徒歩7分

参加費 無料

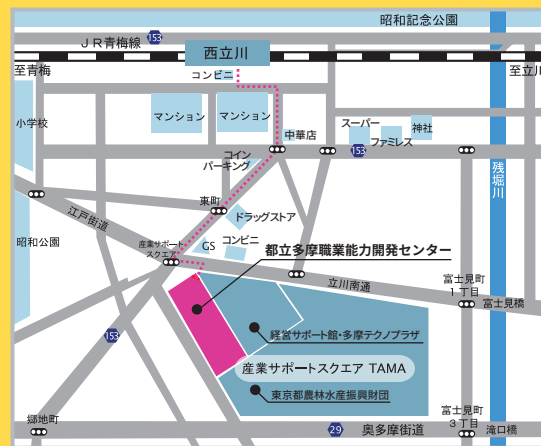
申込期間 2024年2月2日(金)まで

申込方法

たま工業交流展 ロボットコンテストホームページ
よりお申込みください

URL▶<https://tama-kogyo-koryuten.jp/tamarobocon/>

参加費
無料



※会場には来場者用の駐車場がございません。
有料のコインパーキングは駐車可能台数が限られておりますので公共交通機関をご利用ください。

参加情報

対象	小学生	中学生	高校生
内容	小学生からの ロボットプログラミング体験	バウンティハンター コミュニケーションクエスト	
定員	1～3年生 10名 4～6年生 10名	10チーム ※3～4人/1チーム	10チーム ※3～4人/1チーム
時間	1～3年生 10:30-12:00 4～6年生 14:00-15:30	10:30-15:30	10:30-15:30

お問い合わせ たま工業交流展実行委員会 (立川商工会議所内) TEL.042-527-2700 受付時間:9時～17時 (但し土日祝を除く)



小

小学生向けワークショップ

小学生からのロボット プログラミング体験

プログラミングが初めての人でも
参加できる!

Scratchを使って
「ロボットプログラミング」を体験



中 + 高

中高生向けワークショップ

バウンティハンター コミュニケーションクエスト

どうやってゲットするか? チームメンバー全員でアイデアを出し、実行に移す

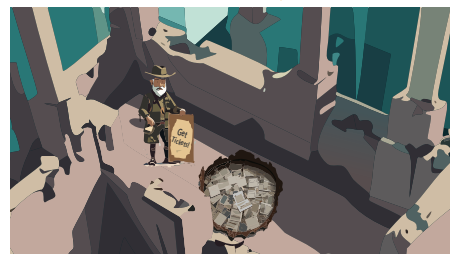
ハンターチャンス(競技)

- ✓ チャンスは2回
- ✓ 競技時間は30秒
- ✓ 30枚のチケットを多くゲットする

ピッチ(プレゼンテーション)

- ✓ プレゼン時間は60秒
- ✓ 30枚のチケットをどのようにゲットするか? のアイデアを資料に記載
- ✓ 資料を元にみんなに発表する

制限時間内に
力を合わせてチケットを
ゲットせよ



中高生ロボコン参加方法

参加ご希望の学校は、たま工業交流展実行委員会までお問い合わせください。

小校生ワークショップ参加方法

ご参加いただくまでの流れ

応募締切 2024年2月2日(金)

応募
方法

右記 QR
読み込み



~2月2日(金)
お申し込み受付

2月7日(水)
メールでご連絡

参加日当日
会場にて受付



応募に関する注意事項

- 応募多数の場合は抽選となります。
- 抽選の結果、当選者の方には2月7日(水)までにメールにてご連絡させていただきます。落選の通知はございませんので、ご了承ください。
- 諸事情により、変更、または中止になる場合があります。あらかじめご了承ください。

■主催:たま工業交流展実行委員会 立川市・昭島市・武蔵村山市・羽村市・地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター・公益財団法人東京都中小企業振興公社多摩支社・青梅商工会議所・立川商工会議所・東京都商工会連合会・昭島市商工会・武蔵村山市商工会・福生市商工会・瑞穂町商工会・日野市商工会・あきる野商工会・羽村市商工会・日の出町商工会・清瀬商工会・多摩信用金庫・青梅信用金庫・西武信用金庫 計21団体

■協力 八王子商工会議所・町田商工会議所

■後援 経済産業省 関東経済産業局・東京都・東京都立多摩職業能力開発センター・公益財団法人 東京都農林水産振興財団・独立行政法人 中小企業基盤整備機構関東本部・一般社団法人 発明推進協会・日本商工会議所・福生市・瑞穂町・日野市・青梅市・奥多摩町・あきる野市・檜原村・日の出町・清瀬市・町田市・公益財団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩・多摩都市モノレール株式会社・朝日新聞立川支局・毎日新聞多摩総局・東京新聞立川支局・読売新聞東京支立川支局・産経新聞多摩支局・日本経済新聞社 多摩支局・時事通信社立川支局・日刊工業新聞社・学校法人 明星学苑 明星大学・一般社団法人 発明推進協会首都圏産業活性化協会(順不同)